

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 1月 19 日 (18:30 ~19:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	浅井・河村・西野・橋田 ・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	人	人	人

前回の改善計画	<p>・情報が少ないのでは? 情報量の問題? 伝達の問題? どうしたら情報共不足の問題解決は? 面談に行くまでにどういう情報があると支援がしやすいのかを職員間でまとめてから訪問するのはどうか? お試し前日の夕方くらいにその人の全体像がつかめるような伝達があればよいのでは? 電子媒体で情報を流すのはあまり良くない為口頭での伝達が良いのでは? 口頭でも紙媒体でも伝達をして、これからは口頭でもっと伝えるようにする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>毎日のミーティングで共有できる情報が増えた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	4			5
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	4			5
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	3			5
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	2	1		5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
訪問するたび、本人、家族に声掛けし、必要な支援はないかと毎回聞いて確認している。慣れていない時期は、職員全員で気をつけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ほとんどない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
毎日のミーティング、現状の支援を継続していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2024年 1月 19 日 (18:30 ~19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	5人	人

前回の改善計画
・利用者支援の状況、課題をもっと共有できればために、必要に応じて課題総括表を作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果
対象者がいなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		3	2		
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	2		
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	2		
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	1		

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人が言葉で伝えられる人は、比較的实现させようと努力している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
言葉で伝えられない人の要求を聞くことはむずかしいが、実現できるようにしたい。

3. 日常生活の支援

メンバー

浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	2人	0人	5人

前回の改善計画

アセスメント（心身、日常生活、生活歴の状況）を状況の変化があった時に作成し、職員で共有する。複数の職員がご本人の自宅に訪問する機会を作る。（ご本人、ご家族の意向に配慮しながら）

前回の改善計画に対する取組み結果

アセスメントは作成し、常勤レベルでは共有できたが、全職員で共有することが難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	0	5		5
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	4			5
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	3	1		5
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	3			5
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	3			5

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

体調変化に臨機応変に対応できているし、職員全員が利用者の体調変化に早めに気づこうとしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

本人が昔のことを覚えておらず、家族がいないと把握することが難しい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

本人の声にならない声をチームでもう少し言語化できるとよい。

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2	2人	人	5人

前回の改善計画

- ・生活歴を全員分出し、利用者さんの事を知ってもらう。
- ・日々の個人記録にも生活歴に関する事も記入する。昔の事を話していた事も記入することようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケアマネが生活歴を基本情報を出してくれたので、共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	4	1		5
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	5			5
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	2	3		5
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	5		5

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者によって違うが、家族、介護者や地域との関係が切れない様に支援している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
独居の方は支援できている人もいるが、家族がいる人は、民生委員や地域の資源と関わっていないが、

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

初回訪問時等に、民生委員等とつながっていく。

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	5人	人	人	5人

前回の改善計画

事業所側の支援と本人家族が望む支援のすり合わせが必要な場合は担当者会議開催、職員で検討等する。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケアマネ、主任を中心に家族との連絡調整を行ない、共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	0	5		5
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	3			5
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	3			5
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	4			5

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

情報の共有ができているので、ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

時代の変化もあり、自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していくがむずかしい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

自分たち事業所だけで支えようとせず、必要に応じて、地域の資源を使って支援していく努力をする。

6. 連携・協働

メンバー 浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	1人	4人	5人

前回の改善計画	地域との関わりを事業所として深めるため、複数の職員が参加できる体制をつくる。参加した職員は他の職員に内容を伝え、共有する機会を今まで以上につくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	出会いの会は職員が後退で行けて良かったが、地域のゴミ拾い、防災訓練等は職員体制もあり、複数で参加することはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	4	0	5
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	0	5	5
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	0	5	5
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	5	5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 担当者会議や入退院のカンファレンスはできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 情報が早めにわからないと、シフトを組むことがむずかしい。参加して楽しめる、利用者さんが少なくなっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 情報を早くつかみ、できるだけ参加できる体制を組むようにする。
---------------	--

7. 運営

メンバー 浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	1人	2人	1人	5人

前回の改善計画	事業所内で職員、地域向けにサポーター養成講座を開く。（コロナの関係があるが）
前回の改善計画に対する取組み結果	サポーター養成講座を地域の方に声をかけ開けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0	2	3		5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		2	0	3	5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	2	0	3	5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	0	4	1	5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の人からの介護相談を受け、支援に結び付けた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 町南まつりができなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 町南まつりを実施する。
---------------	-------------------------

8. 質を向上するための取組み

メンバー

浅井・河村・橋田・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	2人	人	人

前回の改善計画

- ・個別の動画研修を毎年実施する。・社会福祉協議会の研修にも参加する。（ZOOM）
- ・ヒヤリハット検討を会議の議題に載せる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 毎月の動画研修は実施できているが、社協の研修には参加できていない。
- ・ヒヤリハットはその都度、振り返りでできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	5			5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	3		5
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	5	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	1	3	1	5

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員の提案により、緊急時対応の研修が実施できた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会は参加できていないが、あいち在宅懇の学習会は参加できた。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

BCPの研修を実施していく。

9. 人権・プライバシー

メンバー 浅井・河村・西野・橋田・矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	4人	人	人

前回の改善計画

グーグルワークスペースの検討をする。
情報共有と個人情報の保護の仕方を検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

法人は取り組んだが、グーグルワークスペースの共有ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	0	4	1	0	5
②	虐待は行われていない	0	5			5
③	プライバシーが守られている	0	4	1		5
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	2		5
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	1	4		5

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待研修でスピーチロック等を学んで、意識的に気をつけている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
個人ファイルの管理が不十分などところがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

グーグルワークスペースを全職員が使えるようにする。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

(別紙2-4)

法人名	社会福祉法人 名北福祉会	代表者	黒川富子	法人・ 事業所 の特徴	法人理念として、地域でこどもからお年寄りまでが、安心して住み続けられる街づくりを進めている。事業所は住宅街にあり、高齢者世帯も多い地域で、日常的にご近所との関りがあり、利用者さんも歩いて送迎する方が複数名いる。日常生活の中での役割づくりを大切にしている。
事業所名	めいほく町南の家	管理者	太田輝美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	7人	人	1人	2人	1人	1人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議に複数の職員が参加し、事業所情報を伝えていく。	管理者、主任は参加できた常勤職員の参加が体制上難しかった。	常勤職員が全員で取り組み、自己評価できたことは、報告をうけて確認できた。改善計画に対し全員で取り組んだこともわかった。	会議に複数の職員が参加し、委員さんと情報共有、意見交換していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所名がわかり易い様に看板をつける。	郵便ポストの名称をわかりやすくした。	庭まわりの草が生えている時があり、草取り等を委員のお一人が自主的にやってくれ、助かった。	事業所まわりの草取り、庭の手入れ等する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の防災訓練、ごみ拾い等に複数の職員が参加できるようにしていく。	参加はできたが、複数職員の参加はできなかった。	土曜日開催で、職員の確保がむずかしかった。ご近所の方が、介護相談の看板をみて、相談に来てくれ、支援にむすびついた職員はあいさつをしてくれる人もいるが、まだしてくれない人もいる。元介護者だったが、はじめ事業の説明を受けても、理解することが難しかった。地域向けの認知症サポーター養成講座が開けて、委員さんにも参加してもらえてよかった。	繋がりがづくりはあいさつからなので、日常的に(散歩、出勤時等)に挨拶していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	地域のイベント等も少なくなっているが、コロナの収束後は出かける機会を作りたい。	お出かけで公園にはよくでかけた。法人の焼き芋会に参加できた。	最近、訪問の支援が増えているため、病院等の支援が多くなって支援の目がない時にどうやっていくか?ご近所や民生委員さんとの繋がっている人もいるが、できていない人もいる。いきいき支援センターに相談すれば繋いでくれる。	民生委員とつながるために、いきいき支援センターに相談する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進委員にまつりの実行委員として参加してもらう人を増やす。	まつり開催ができなかった。	今回グループラインができたので、情報共有ができやすくなった。	ラインを活用し情報共有し、参加して貰える機会をつくる。
F. 事業所の防災・災害対策	消防署を交えた防災訓練を運営推進員も一緒に行いたい。	行えなかった。	消防署への連絡を怠りできなかった。能登半島地震のこともあり来年度は早めに連絡をとり、取り組みたい。実際は事業所内の対策まではわからない。BCPの作成が義務付けられた。	消防署を交えた防災訓練をおこなう。

